登重

(一般部)

規

定

景

堂

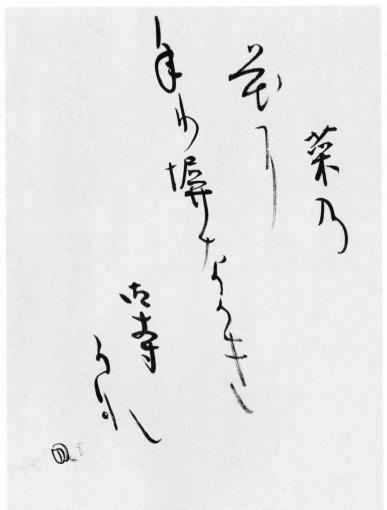
書

2 月末日締切

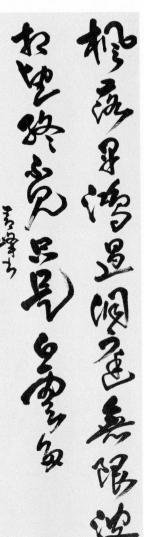
[一般部] かな参考

景堂

書



(乃) (耳)(年) (可) (那) 菜の花にねり塀ながき御寺かな



楓落早鴻過洞庭無限波。相望終不見只是白雲多。 (あいのぞんでついにみずただこれはくうんのみおおし(かえでおちそうこうすぎどうていかぎりなきなみ

役員参考

黒田

桂泉

書

新

調 和

体

片倉

道子

書

いきむろん to secretary

八重葎しげれる宿のさびしきに人こそ見えね秋は来にけり

(恵慶法師

子の日に出たり

(子規)

りお賞友親 中学部課(学生部) 情切

小学上級部課題

西 澤 厚 7. 書

学者は



題 考

課

暎 華

臨

出 品

)規定以外の場所に書いた場合やオモテに記名した場合は没書 級位を定めず毎月ABCD級の順位をつける。 (半紙版)に書き無記名にて出品のこと。 (但し裏面左下に鉛筆で記名、支部名、規定部段級も記入のこと) (言う可からず。 「不可言。同」

研究出品を期待します。

とする。

規 定

-20-

令和二年春季昇級試験課題

臨水稻花香白雲以書冊 おおちてるなやのかる 帮 径端的好養 暗染口 徑繞山松葉暗柴門

(締切・令和二年四月五日) 発 表 五月号

般 部

◇半紙 (漢字)

課題 浮雲富貴(楷書と草書の二体)

△必ずタテにつないで出すこと(セロテープでよい)

△楷書作品に必ず支部名(又は地名)現段級、姓号明記のこと。 △出品料 有級者五、○○○円。有段者六、○○○円。

◇か な

課題 もてなしのこころを花に かたらしめ(虚子)

有級者五、○○○円。有段者六、○○○円

△作品に必ず支部名(又は地名)現段級、姓号明記のこと。 △出品料

幅 部

村径統山松葉暗

△楷書と草書の二体(楷書作品の下部左方に支部名又は地名 現段級、 姓号明記のこと。) 柴門臨水稲花香

△締切は令和二年四月五日厳守のこと。 有級者六、○○○。有段者八、○○○円

△合格者は五月誌上発表する。希望者には内規により資格証 を出します。(一般部三、〇〇〇円。学生部一、〇〇〇円)

富

あてるそうの

花八

準師範 かな部

範

受験者は

古典臨書作

△成績優秀者は相当段級に昇級。 を添えて本部又は塾長あて申込むこと。 手本希望者は半紙一枚一、〇〇〇円。条幅一枚四、〇〇〇円

●出品料は必ず作品提出の際納入して下さい。

●右規定に違反の場合は理由の如何を問わず受付ません。 お含みおき下さい。

活救

学生部課題

学 部 救援活動

◇小学上級部

親切な人

◇小学中級部 薬のたな

◇小学下級部 あか

△課題を半紙に書いて下さい。

△作品の左下に段級、学年、 △出品料 各部共七○○円。(特待生受験者は三、○○○円。 氏名をはっきりかくこと

△成績優秀者は相当段級に昇級します。

●出品料は必ず作品を出す時におさめて下さい。

●支部長各位は必ず出品者名簿を作品と同時に提出して下さい。 右規定に違反しますと受付けませんからよく注意して下さい。

令和二年度春季 師 範 試験課題

◇半紙 (漢字) 部

課題 浮雲富貴(楷・行・草の三体

準師範受験料 110,000円

師範受験料 1110,000H

△楷書作品に必ず支部名(又は地名)現段級、 △必ずタテにつないで出すこと。(セロテープでよい 姓号明記のこと

かか な

課 題 もてなしのこころを花に

かたらしめ(虚子)

準師範受験料

師範受験料 110,000円 三〇、〇〇〇円

△かな部師範準師範受験者は右課題 半紙に書き提出のこと (自運) と古筆の臨書を

△必ずタテにつないで出すこと。(セロテープでよい) △作品に必ず支部名(又は地名)現段級、姓号明記のこと

課題 村径繞山松葉暗

柴門臨水稲花香

準師範受験料 三0、000円

△楷・行・草の三体(楷書作品の下部左方に、支部名又は地 名、現段級、姓号明記のこと) 師範受験料

◎締切 ◎出品料は必ず作品提出の際納入して下さい。 令和二年四月五日厳守の事。

◎右規定に違反の場合は理由の如何を問わず受付ませんから お含みおき下さい。